

日付	/	/	/
✓			

次の資料にもとづいて、当期の貸借対照表および損益計算書を完成させなさい。なお、税効果会計を適用し、法定実効税率は40%とする。また、法人税等調整額が貸方残高となる場合、数値に「△」を付すこと。

資料1 決算整理前残高試算表（一部）

勘定科目	金額	勘定科目	金額
繰越商品	30,000	建物減価償却累計額	10,000
建物	200,000	売上	784,500
繰延税金資産	2,400		
仕入	450,000		

資料2 決算整理事項

- 期末商品帳簿棚卸高10,000千円、期末商品実地棚卸高9,500千円、期末商品実地棚卸高の正味売却価額9,300千円 棚卸減耗損は売上原価に算入する。
棚卸減耗損は税務上も損金算入が認められるが、商品評価損は税務上損金に算入されない。なお、前期末において商品評価損は計上していない。
- 前期首に取得した建物(取得原価200,000千円)に対し、以下の条件で減価償却を行った。
償却年数：20年 償却方法：定額法 残存価額：ゼロ
税務上の法定耐用年数は50年(残存価額はゼロ、定額法)であり、前期末における減価償却超過額は6,000千円であった。
- 当期の法人税等として70,000千円を計上する。

損益計算書 (単位：千円)		貸借対照表 (単位：千円)	
I 売上高	784,500	商品 ()	未払法人税等 ()
II 売上原価		建物 200,000	減価償却累計額 ()
期首商品棚卸高 ()		繰延税金資産 ()	
当期商品仕入高 ()			
合計 ()			
期末商品棚卸高 ()			
差引 ()			
棚卸減耗損 ()			
商品評価損 () ()			
売上総利益 () ()			
III 販売費及び一般管理費			
減価償却費 ()			
	:		
税引前当期純利益	164,300		
法人税等 ()			
法人税等調整額 () ()			
当期純利益 ()			

| 解答 |

損益計算書		(単位：千円)
I 売上高		784,500
II 売上原価		
期首商品棚卸高	(30,000)	
当期商品仕入高	(450,000)	
合計	(480,000)	
期末商品棚卸高	(10,000)	
差引	(470,000)	
棚卸減耗損	(500)	
商品評価損	(200)	(470,700)
売上総利益		(313,800)
III 販売費及び一般管理費		
減価償却費	(10,000)	
		:
税引前当期純利益		164,300
法人税等	(70,000)	
法人税等調整額	(△2,480)	(67,520)
当期純利益		(96,780)

貸借対照表		(単位：千円)
商 品	(9,300)	未払法人税等 (70,000)
建 物	200,000	減価償却累計額 (20,000)
繰延税金資産	(4,880)	

| 解説 |

(以下、仕訳の単位：千円)

1. 商品評価損

(仕 入)	30,000	(繰越商品)	30,000
(繰越商品)	10,000	(仕 入)	10,000
(棚卸減耗損)	500 ⁰¹⁾	(繰越商品)	700
(商品評価損)	200 ⁰²⁾		

(繰延税金資産)	80 ⁰³⁾	(法人税等調整額)	80
----------	-------------------	-----------	----

01) 棚卸減耗損：10,000千円-9,500千円=500千円

02) 商品評価損：9,500千円-9,300千円=200千円

03) 繰延税金資産：200千円×0.4=80千円

2. 減価償却

(減価償却費)	10,000 ⁰⁴⁾	(建物減価償却累計額)	10,000
---------	-----------------------	-------------	--------

(繰延税金資産)	2,400 ⁰⁵⁾	(法人税等調整額)	2,400
----------	----------------------	-----------	-------

04) 減価償却費： $\frac{200,000\text{千円}}{20\text{年}} = 10,000\text{千円}$

05) 税務上の限度額： $\frac{200,000\text{千円}}{50\text{年}} = 4,000\text{千円}$

繰延税金資産：(10,000千円-4,000千円)×0.4=2,400千円

3. 法人税等

(法人税等)	70,000	(未払法人税等)	70,000
--------	--------	----------	--------

解答数値

法人税等調整額：80千円 + 2,400千円
= 2,480千円

繰延税金資産：

2,400千円 + 80千円 + 2,400千円 = 4,880千円

問題

01

繰延税金資産の計上1

解答・解説 P.13-01

(単位：千円)

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				

問題

02

繰延税金資産の計上2

解答・解説 P.13-02

損益計算書 (単位：千円)

I 売上高	784,500
II 売上原価	
期首商品棚卸高 ()	
当期商品仕入高 ()	
合計 ()	
期末商品棚卸高 ()	
差引 ()	
棚卸減耗損 ()	
商品評価損 ()	()
売上総利益	()
III 販売費及び一般管理費	
減価償却費 ()	
	:
税引前当期純利益	164,300
法人税等 ()	
法人税等調整額 ()	()
当期純利益	()

貸借対照表 (単位：千円)

商 品 ()	未払法人税等 ()
建 物 200,000	減価償却累計額 ()
繰延税金資産 ()	